

2015年1月15日

報道関係各位

国際基督教大学 (ICU)  
計1枚

2015年度 ICUは新しい時代を見据えた入試を実施します  
基礎知識だけでなく論理的・批判的思考力を総合的に測る「総合教養」導入

国際基督教大学(学長・日比谷潤子、東京三鷹市)は、2015年2月7日(土)に実施する一般入学試験より、新科目「総合教養」を導入します。

「必ずしも教科の枠にとらわれない選抜方法により、本学で学ぶ意欲ある学生を選びたい」。本学は献学から60年、独自の入学者選抜のあり方を模索してきました。昨今、文部科学省中央教育審議会においても、「知識・技能」を単独で評価するのではなく、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価することの必要性が指摘される中、本学では、受験生一人ひとりの、文系・理系にとらわれない広い領域への知的好奇心や論理的で批判的な思考力などの資質を、よりの確に見定めたいと考えています。

「総合教養」の試験では、あるトピックについて、いつも本学の一般教育で行われているような講義を聴き(試験では講義時間約15分)、関連する設問に解答します(多肢選択のマークセンス方式)。講義には、高校までの国語、地理、歴史、公民、数学、理科、外国語の要素が総合的に含まれています。従来の筆記試験で測る科目ごとの能力だけではなく、リベラルアーツの学びに求められる的確な判断力、論理的な思考力、これまで学んできた知識や考え方を柔軟に問題解決に応用する意志や能力を評価します。対話を通じて課題を発見し、学問領域を超えてその解決策に取り組むコンピテンシー(潜在的な力)を探る試験です。

献学60周年を経て、今もなお大学のあり方に対して問い続ける、その姿勢は今後も変わることのない使命であるとICUは考えます。

■ 総合教養のサンプル問題は、以下大学WEBサイトにて公開しております。

2015年度一般入試の問題は5月末頃公表予定です。

<http://www.icu.ac.jp/admissions/april/news/sogou.html>

本件に関するお問い合わせ先：

国際基督教大学(ICU) パブリックリレーションズ・オフィス

担当：佐藤・橋本 Tel：0422-33-3040 Fax：0422-33-3764 E-mail：pro@icu.ac.jp